



平成28年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年3月9日

上場取引所 東

上場会社名 アゼアス株式会社

コード番号 3161 URL <http://www.azearth.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 良

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務経理部部长 (氏名) 羽場 恒彦

TEL 03-3865-1311

四半期報告書提出予定日 平成28年3月9日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年4月期第3四半期の連結業績(平成27年5月1日～平成28年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年4月期第3四半期	7,477	△2.7	34	△75.0	43	△69.4	80	△28.0
27年4月期第3四半期	7,687	22.1	139	34.0	142	33.5	112	89.7

(注) 包括利益 28年4月期第3四半期 46百万円 (△71.3%) 27年4月期第3四半期 161百万円 (70.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年4月期第3四半期	13.78	13.75
27年4月期第3四半期	18.52	18.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年4月期第3四半期	8,544	5,180	60.6
27年4月期	7,918	5,338	67.4

(参考) 自己資本 28年4月期第3四半期 5,180百万円 27年4月期 5,338百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年4月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年4月期	—	0.00	—		
28年4月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年4月期の連結業績予想(平成27年5月1日～平成28年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,630	2.9	120	△31.0	125	△30.5	114	2.0	19.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年4月期3Q	6,085,401 株	27年4月期	6,085,401 株
28年4月期3Q	354,096 株	27年4月期	110,096 株
28年4月期3Q	5,866,219 株	27年4月期3Q	6,064,322 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府および日銀の経済・金融政策によって、企業業績に改善が見られ、引き続き緩やかな回復基調が続きましたが、原油安や米国の利上げ、中国等アジア諸国の経済成長の鈍化など、不安定な状況がみられ、景気は依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境下、当第3四半期連結累計期間においては、主力事業であります防護服・環境資機材事業は増収となりましたが、たみ資材事業をとりまく環境は引続き厳しく、また、アパレル資材事業および中国子会社においても当初計画の売上を確保することができなかつたため、売上高は7,477百万円（前年同四半期比2.7%減）と減収となりました。また、特にアパレル資材事業と中国子会社の減収の影響が大きく、営業利益は34百万円（前年同四半期比75.0%減）、経常利益は43百万円（前年同四半期比69.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は80百万円（前年同四半期比28.0%減）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

防護服・環境資機材事業におきましては、従来からの一般産業向け需要に加え、官公庁関連の大口需要への対応に注力しました。この結果、売上高は3,357百万円（前年同四半期比11.4%増）と増収となり、セグメント利益（営業利益）も261百万円（前年同四半期比17.9%増）と、増収増益になりました。

たみ資材事業におきましては、前期顕著であった消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の影響が長引いており、需要の低迷が続いているため、売上高は1,058百万円（前年同四半期比9.7%減）、セグメント利益（営業利益）も26百万円（前年同四半期比1.3%減）と、減収減益になりました。

アパレル資材事業におきましては、メンズカジュアル部門の売上が低調に推移したため、売上高は2,315百万円（前年同四半期比7.1%減）、セグメント利益（営業利益）は77百万円（前年同四半期比35.8%減）となり減収減益となりました。

なお、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用は308百万円であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.5%増加し、6,576百万円となりました。これは、主として官公庁関連の大口需要への対応などで受取手形及び売掛金が531百万円増加、商品及び製品が345百万円増加し、現金及び預金が397百万円減少したためであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて6.1%増加し、1,968百万円となりました。これは、主としてアゼアスデザインセンター秋田の新設計画等で有形固定資産が181百万円増加し、投資有価証券の売却等で投資その他の資産が72百万円減少したためであります。

この結果総資産は、前連結会計年度末に比べて626百万円増加し、8,544百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて32.3%増加し、2,696百万円となりました。これは、主として官公庁関連の大口需要への対応などで支払手形及び買掛金が537百万円増加、アゼアスデザインセンター秋田の新設計画に伴う有形固定資産の取得等で未払金が144百万円増加したためであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて23.1%増加し、667百万円となりました。これは、長期借入金が225百万円増加したためであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.9%減少し、5,180百万円となりました。これは、主として自己株式の取得等で株主資本が122百万円減少したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年4月期の連結業績予想につきましては、平成27年9月25日に公表いたしました連結業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、
第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,130,624	1,733,265
受取手形及び売掛金	2,727,457	3,258,792
商品及び製品	878,813	1,224,337
原材料	219,684	198,608
その他	129,349	181,759
貸倒引当金	△22,339	△20,347
流動資産合計	6,063,589	6,576,415
固定資産		
有形固定資産	1,337,768	1,519,143
無形固定資産	115,700	119,795
投資その他の資産		
投資有価証券	242,707	168,118
保険積立金	99,567	101,042
その他	64,468	66,625
貸倒引当金	△5,582	△6,702
投資その他の資産合計	401,161	329,084
固定資産合計	1,854,630	1,968,024
資産合計	7,918,220	8,544,440
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,653,005	2,190,318
短期借入金	13,700	13,700
1年内償還予定の社債	80,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	-	75,000
未払金	35,220	180,020
未払法人税等	31,362	21,096
賞与引当金	63,852	29,706
その他	160,854	106,537
流動負債合計	2,037,994	2,696,378
固定負債		
社債	235,000	155,000
長期借入金	-	225,000
退職給付に係る負債	168,415	166,864
役員退職慰労引当金	111,740	106,140
繰延税金負債	26,696	14,132
固定負債合計	541,852	667,136
負債合計	2,579,847	3,363,515

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	887,645	887,645
資本剰余金	1,096,906	1,095,885
利益剰余金	3,219,257	3,240,348
自己株式	△60,317	△203,255
株主資本合計	5,143,491	5,020,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78,689	47,009
為替換算調整勘定	116,191	113,289
その他の包括利益累計額合計	194,881	160,299
純資産合計	5,338,373	5,180,924
負債純資産合計	7,918,220	8,544,440

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成27年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成28年1月31日)
売上高	7,687,571	7,477,267
売上原価	6,334,571	6,172,184
売上総利益	1,352,999	1,305,082
販売費及び一般管理費	1,213,816	1,270,239
営業利益	139,183	34,843
営業外収益		
受取利息	484	513
受取配当金	5,087	4,162
為替差益	-	2,983
受取賃貸料	2,035	120
保険解約返戻金	-	2,450
その他	3,177	1,778
営業外収益合計	10,785	12,008
営業外費用		
支払利息	2,465	2,147
社債発行費	2,863	-
為替差損	1,782	-
その他	249	1,002
営業外費用合計	7,361	3,150
経常利益	142,606	43,702
特別利益		
固定資産売却益	2,380	8,247
投資有価証券売却益	271	75,927
特別利益合計	2,652	84,175
特別損失		
固定資産売却損	-	34
固定資産除却損	12	901
減損損失	91	37
投資有価証券評価損	-	526
特別損失合計	103	1,499
税金等調整前四半期純利益	145,156	126,378
法人税、住民税及び事業税	20,192	33,762
法人税等調整額	12,639	11,771
法人税等合計	32,831	45,534
四半期純利益	112,325	80,843
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	112,325	80,843

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成27年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成28年1月31日)
四半期純利益	112,325	80,843
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,583	△31,679
為替換算調整勘定	24,562	△2,901
その他の包括利益合計	49,145	△34,581
四半期包括利益	161,470	46,262
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,470	46,262
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年5月1日 至 平成27年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	防護服・ 環境資機材	たたみ 資材	アパレル 資材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	3,014,206	1,172,772	2,492,599	6,679,578	1,007,993	7,687,571	—	7,687,571
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,801	—	4,189	5,990	60,875	66,866	△66,866	—
計	3,016,007	1,172,772	2,496,789	6,685,569	1,068,868	7,754,437	△66,866	7,687,571
セグメント利益	221,574	26,553	120,770	368,898	34,675	403,574	△264,391	139,183

(注) 1 「その他」の区分は中国子会社であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額△2,661千円、及び、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△261,729千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年5月1日 至 平成28年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	防護服・ 環境資機材	たたみ 資材	アパレル 資材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	3,357,945	1,058,668	2,315,242	6,731,855	745,412	7,477,267	—	7,477,267
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,498	11	6,299	10,809	91,655	102,464	△102,464	—
計	3,362,443	1,058,679	2,321,542	6,742,664	837,067	7,579,732	△102,464	7,477,267
セグメント利益	261,151	26,220	77,476	364,848	△19,067	345,780	△310,936	34,843

(注) 1 「その他」の区分は中国子会社であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額△2,627千円、及び、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△308,309千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。